

かけはし2



NO. 8

2021.7月

■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47

TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com



吉川衆議院議員と街頭に立つ(2021.7)

コロナウイルス接種進むも 強制であつてはならない —互いを思いやる優しい社会に—

大分県内の新型コロナウイルス感染症は、変異株による感染者が3月21日に確認されて以来、感染が広がりました。5月6日には感染状況の指標をステージ3に引き上げ、外出自粛や飲食店等の時短営業の要請に踏み切りました。1日あたりの新規感染者数が、5月14日には100人を超えるなど感染拡大がピークとなりましたが、27日以降

は10〜20人程度で推移しました。6月に入り1桁まで下がり、新規感染者数が0の日もありました。6月10日には指標をステージ2に引き下げ、6月13日をもって外出自粛や時短要請を解除しました。

しかしながら、全国的には大都市等を中心に感染者数は高止まりし、新たな変異株の脅威も考えられ、まだまだ油断はできません。県も、緊急事態宣言地域等への往來の自粛や1密の回避、少人数・短時間でのマスク会食など、感染防止対策の徹底を県民に引き続き呼びかけています。

ワクチン接種については、国も各自治体も急いでいますが、早期に接種率を上げるために、本人の希望が二の次となり、接種を強要されるようなことがあつてはなりません。県も「接種は強制ではない。広く周知する」と答えています。しかし残念ながら、接種を希望しない人が、その理由を詰問されたいなどの事象が、すでに起こっているというところも聞いています。特効薬がない現在、ワクチン接種が感染収束の「切り札」ですが、様々な理由で接種しない・できない人もいます(私のような白血病を患った者は、不安があります)。

コロナ禍で、多くの人たちが苦しんでいる中だけに、お互いを思いやり、誰に対しても優しくできるような社会でありたいですね。

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた準備が進められています。世論調査ごとに若干の違いはあるものの、6〜7割近くの多くの人たちが「中止」または「再延期」を要望しています。しかし、政府や東京都の状況を見ると、感染拡大の防止策を講じたうえで是非でも開催にこぎつきたいようです。なぜ、このような時に五輪なのか？明快な理由は、誰も語ろうとしません。アスリートのみなさんにとっては、4年に一度の貴重で大事な大会であることは理解できますが、人の命には代えられません。もっと多くの意見を聞き、真摯に話し合い、思い切った決断をすべきではないかと考えます。大会の成功・不成功に関わらず、再びコロナウイルスの感染拡大にならないように願うばかりです。

社会民主党から 立憲民主党へ変わりました

これからも政治姿勢は変わらず頑張ります！

報告が遅くなりましたが、4月に政党を社会民主党から立憲民主党に移行しました。

しかしながら、◆子どもたちに笑顔と夢を ◆働く人に希望を！ ◆だれもが安心・安全な暮らしを！という基本姿勢は変わりません。今コロナ禍の中、人々は安心・安全な生活を脅かされています。早くこの状況を脱し、コロナ禍以前の生活に戻れるよう議員として自分のできる限りのことを頑張ります。今後も応援・支援をよろしくお願いします。

2021年第2回定例会がありました コロナ対策特別委員会の設置も決定

2021年第2回定例会県議会在が、6月15日から30日までの16日間の会期で開会されました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する新たな支援策と大分空港海上アクセス整備(ホーバークラフト)に関わる補正予算、それに一般就労をめざす「障がい」のある子どもたちの、職業教育の充実のための新たな高等支援学校設置に関するものが主な議案内容です。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、安心・安全な新しい生活様式への対応、経済活動活性化の促進を目的とする「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」の設置が決定しました。

感染症対策と経済再活性化

広瀬県知事は、議案の「提案理由説明」の中で、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大を防ぐためとして、①ワクチン接種を急ぐこと ②個別接種に対応する診療所等への助成金を接種回数に応じて増額すること ③60歳以上の方、基礎疾患のある方、小中学校教職員や幼稚園、保育士等に加え高校3年生等も早期接種につなげること ④職域での接種をすすめるため県内企業や大学等と連携を図ること、の4点を挙げました。

その上で、社会経済の再活性化のため、生活福祉資金の特例貸し付けの申し込み期限の8月末までの延長や、生活困窮世帯への新たな支援金、酒類販売事業者や交通事業者など、幅広く対象とする県独自の支援金を迅速に執行するとしました。

一般会計6月補正予算

<第5号>(先議案件)

- 補正概要
補正予算案 **19億25百万円**(全額国庫支出)
(累計) **7196億1365万5千円**
- 事業内容
 - 〇ワクチン接種体制緊急強化事業
..... **8億8500万円**
・接種回数を継続的に拡充した診療所への手当の支給
・接種を集中して行った医療機関への協力金の支給
 - 〇生活福祉資金貸付事業..... **10億円**
感染症の影響で収入が減少した世帯の生計等の維持を図る。
・緊急小口貸付(回数1回) 上限20万円以内
・総合支援資金(期間 原則3カ月以内 最長9カ月) 貸付上限
月20万円以内(2人以上)、月15万円以内(単身)
 - 〇生活困窮者自立支援事業..... **4000万円**
・対象者 特例貸付借入額が限度額に達した世帯に支援金を支給
・期間 3カ月
・支給額 単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円(月額)

<第6号>

- 補正概要
補正予算案 **18億9287万9千円**
(累計) **7215億 653万4千円**
- 事業内容
 - 〇大分空港海上アクセス整備事業
..... **18億3072万9千円**
・ホーバークラフトの調達や発着地の整備
船舶購入3隻 土地取得
 - 〇情報セキュリティ対策高度化事業..... **6215万円**

<第7号>(6月30日追加議案)

- 補正概要
補正予算案 **25億6千万円**(全額国庫支出)
(累計) **7240億6653万4千円**
- 事業内容
 - 〇ワクチン接種体制緊急強化事業
..... **25億6千万円**
・県営接種センターの開設期間延長
(8月末→11月末)等

また閉会日の6月30日には、県営接種センターの拡充と体制強化を図るための追加補正予算も提案され、すべ

先端技術への挑戦

大分空港がアジア初の水平型人工衛星打ち上げ拠点「宇宙港」となり、来年の打ち上げをめざして、その体制整備に向けた準備を急いでいます。課題となるのが、大分空港へのアクセス。その改善のためホーバークラフトを導入するとして、海上アクセス整備の予算を約18億9200万円計上しています。2023年を目標とする運行開始後は、県外空港から大分空港への利用転換とホーバー目的の観光客の増加を見込み、その経済波及効果を20年間で約614億円と試算し、県経済の底上げも期待されます。

その他、昨年の7月豪雨災害の復旧・復興と県土強靱化のための治水機能の強化や砂防ダムの整備に取り組むことや、災害時のための広域道路ネットワークの早期整備を国に要請することなどが挙げられています。また、大分県版地方創生として、とくに農林水産業においては、県内全域に仕事の場を作り出すとともに、地元企業の工夫・活性化を支援するとしました。



新型コロナウイルス感染症対策の 特別委員会を設置

— 委員長は平岩県議（県民クラブ）に —



「新型コロナウイルス対策特別委員会」の会議の様子

県民生活へ大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止と安全・安心な生活を取り戻す新しい生活様式への対応、あわせて経済活動の活性化を促進する方策を調査することを目的として、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」が設置されることが決定しました。委員の定数は15（自民党7、県民クラブ5、公明党1、共産党1、一人会派から1）。期間は2021年6月から2023年3月31日までです。

委員長には県民クラブの平岩純子県議が、副委員長は自民党の衛藤博昭議員が選任されました。一日も早いコロナウイルスの終息をめざして頑張ります。



あいさつをする平岩純子委員長

県立聾学校跡地に、知的障がいのある子どもたちの職業教育の充実と子ども一人ひとりの職業能力の向上を図り、一般就労をめざす子どもの進路希望を達成するために、新たに「県立さくらの杜高等支援学校」が設置されます。

これは、「第三次大分県特別支援教育推進計画」に基づくもので、高等部単独の支援学校として設置されるの

「大分県立さくらの杜高等支援学校」を新設
障がいのある子にも就労の機会を増やそう

は県下でも初めて。これを契機にますます支援が充実していくよう働きかけていきます。



大分県教育委員会提供

「選択的夫婦別姓制度の導入に向けた議論の促進を求める意見書」は不採択！ 「義務教育費国庫負担制度堅持の意見書」は採択されました。



今議会では、県民クラブから「地方財政の充実・強化を求める」意見書を含め3件の意見書を提案しました。教育の機会均等のための「義務教育費国庫負担制度」は堅持の方向で採択されましたが、「選択的夫婦別姓制度」に関わる意見書は、4会派の同意を得られず否決されました。多様化が進む中、夫婦の名字をどうするか選べるようにすることは、一人ひとりを大事にする意味からも重要です。現在、女性が不利益を被る場合が多く、女性活躍の時代を見据えても、今後とも議論の促進を図らねばなりません。



はじめの活動日誌

4月

- 8日 首藤コレクション顕彰推進協議会総会ならびに駐日ロシア大使講演会に参加(県議会)
- 10日 山田正彦氏講演会にて種子条例制定に向けた意見交換(大分市コンパルホール)
- 14日 大分政経懇話会4月例会に参加
コロナウイルス感染について意見交換(臼杵市・喜楽庵)
- 19日 臼杵市デ・リーフデ豪追悼献花式典参加(臼杵市佐志生黒島)
- 22日 土木建築委員会出席(県議会)
- 27日 内外情勢調査会大分支部懇談会の講演会参加(大分オアシスタワー)
- 28日 教職員団体との意見交換会(県教育会館)

5月

- 12日 コロナ関連の専決予算説明会(県民クラブ)
- 13日 土木建築委員会の県内所管事務調査(豊後大野市~竹田市)
- 14日 土木建築委員会の県内所管事務調査(佐伯市~臼杵市)
- 19日 三木由紀子さん「デジタル化関連法案と自治体の個人情報保護条例について」のオンライン講演会に参加(県民クラブ)
- 21日 会派の政策企画会議出席(県民クラブ)
- 27日 議会運営委員会(県議会)
5月臨時会議案説明会(県民クラブ)
- 31日 議会運営委員会(県議会)
21年5月県議会臨時議会

6月

- 2日 土木建築委員会の県内所管事務調査(国東市~豊後高田市)
- 4日 土木建築委員会の県内所管事務調査(由布市~大分市~別府市)
- 8日 議会運営委員会(県議会)
会派の企画政策会議出席・議案説明会参加(県民クラブ)
- 14日 県民クラブ県南3議員コロナ対策研究チーム検討会(県民クラブ)
- 15日 議院運営委員会(県議会) 第2回定例会開会
議員懇談政策制度案検討委員会にて要請案の意見交換(ソレイユ)
- 16~18日 議案調査
- 21日 議院運営委員会(県議会)
- 21~23日 一般質問(県議会)
- 25日 常任委員会(土木建築委員会)
政策制度検討委員会の要請書案についての検討・意見交換(ソレイユ)
- 30日 議院運営委員会(県議会) 第2回定例会閉会



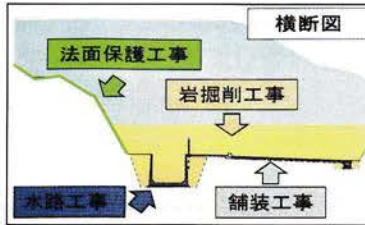
工事が進む様子

県道633号線、通称「川登臼杵線」の乙見近辺の道路改良工事が進んでいます。7月中旬に岩盤の掘削や舗装工事が終わる予定のようです。その後、この場所はよく浸水が起これるといふことで、新たな側溝を造るなどの整備

を行う予定で、完全に完成するのは来年いっぱいになりそうです(工程表参照)。野津地区までの近道でもあるので1日も早い完成を願います。が、定期的に出水期になるので、事故などのない様に安全な工事をお祈りします。



専用車両出入口



【事業スケジュール】※工程については、現場状況により変更となる可能性があります。

工事内容	令和3年			令和4年		
	3月	6月	9月	3月	6月	9月
●岩掘削工事 (道路・水路部分)	今回工事					
●水路工事 (物置水路・側溝等)				今後発注工事		
●法面保護工事 (植生・モルタル吹付)				今後発注工事		
●舗装工事						今後発注工事

ホームページにご意見、ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし2」や様々な調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご要望なども受け付けています。よろしくお願いたします。

【ホームページアドレス】
<https://hajime-takahashi.jp/>
QRコードはこちら→



【県民クラブHPはこちら】
<http://www.oct-net.ne.jp/kenmin-club/>

たけやま

この会報の記事を書いていた矢先、また悲しいニュースが飛び込んできました。千葉県八街市の通学路で、大型トラックが下校時の子どもたちの列に突っ込み、5人が死傷した事件です。これまでも、子どもたちが車に巻き込まれ命を落とす事件は数多くあり、私も議会で取り上げたことがあります。通学路が狭い(整備に手が回らない)のに交通量が多いことや、慣れから車のスピードを出す等、原因はいろいろでしょう。また、運転手は飲酒していたとのこと。飲酒運転の危険性がこれだけ叫ばれているのにも関わらず…。

大人が、きちんとルールを守り、子どもの目線で子どもを思いやる心を持たない限り、この種の事件は永遠になくならないのではないのでしょうか。